



会員各位におかれましては、お変わりありませんでしょうか。埼玉や静岡からは、今年最初の蓮の花が咲いたとの便りが届きました。皆様方ではいかがでしょうか。蓮通信40号をお届けします。

第41回例会・観蓮会のお知らせ

今年も東京大学緑地植物実験所の観蓮会を開催します。主催は、花見川区・畑町自治会です。

日時 7月19日(土) 午前5時～12時 雨天決行
場所 東京大学緑地植物実験所
住所 千葉県花見川区畑町1051

当日車でお越しの方は、実験所周辺が大変混雑しますので早めにお出かけ下さい。

当日連絡先 090・3596・2822(三浦)
問合せは事務局まで 03・3951・5630

『蓮文化だより13号』の原稿募集

『蓮文化だより』13号を明年一月、発行の予定です。原稿締切りは九月末日で厳守です。締切りに遅れた場合は、掲載出来ないことが、ありますのでご注意ください。書式は縦書きです。随筆、創作、観蓮記、研究など蓮に関するものでしたら内容は問いませんが、独創的なものを歓迎します。

一人一ページを原則とし、文字数は二千字から二千五百字です。二ページになる方は、五千字を限度とします。写真、図版をなるべく多く添えて下さい。写真の選択は編集部にお任せ下さい。原稿をFD、MQ、CD等に収め提出される方は、文章上の設定、編集をせず、TXTファイルにして下さい。

画像は解像度300DPI以上でPC加工をせず、D A T AはウインドウズOSで、読み込み可能なフォーマット形式にてお願いします。

『蓮文化だより』表紙写真を募集します

今年の総会で『蓮文化だより』の表紙を会員から募集したとの提案がありました。下記の要領で作品を募集します。ポジフィルム、プリント、D A T A いずれでもよいです。ただし、花は開花2日目で花托も写っている花に限りです。

詳細は『蓮通信』39号を参照してください。

会費納入のお願い

二〇〇八年度の会費未納方お振込お願いします。

- 賛助会員 二〇,〇〇〇円
- 夫婦会員 八,〇〇〇円
- 一般会員 五,〇〇〇円

郵便振替番号

蓮文化研究会 〇〇170・5・608708

署名にご協力有難うございました。

東京大学緑地植物実験所の、存続を求める署名をお願いしましたところ、緑地植物実験所がなくならない、花蓮の文化が消えるよう、なんとか存続できるようにとの要望が多数寄せられました。特に後藤昌弘会員からは300人、橋爪一能会員、関戸慈誠会員、竹村芳夫会員からは100人を超える署名をいただきました。ありがとうございました。

新会員紹介 (6月に入会された方)

丸山綱男 〒三四七・〇〇六三
埼玉原加須市久下*・*・*
電話&FAX 0480・*・*・*・*・*・*

藕絲織の着物個展で着る

島根の青戸柚美江さん

東京中野区沼袋の着物ギャラリー「シルククラブ」で、6月1日～7日作品展をされた、島根県安来市在住で「棉を育て、糸を紡ぎ、藍をたて」を実践し、出雲織を伝承されている青戸柚美江さん(81歳)が近年、藕絲も繅絲も全て藕絲の反物を織り上げています。有志でお話を伺いました。

藕絲は業者より仕入れたそうです。反物は、繅絲も繅絲も繅絲です。横一尺二寸×縦三丈六尺(14m50cm)で、経糸が768本の反物だそうです。二反作り、一反はまず自分用に仕立てて着ていますとのことでした。しっとりとして上品な色合いですが、何ともないそうです。糸は湿気加減で切れやすく、織が大変だったそうです。その他に、藕絲の帯や茄絲の帯も販売されて



いました。藕絲織一反(写真右)のお値段想像できますでしょうか？

東京でも「お練」が行なわれます。

中将姫(奈良・当麻寺)にまつわる二十五菩薩来迎会いわゆる「お練」が、8月16日、浄真寺(世田谷区奥沢7-41-3 東急田園都市線の九品仏駅で下車すぐ)にて、午後5時から行われます。興味のある方はご参加下さい。

当日の4時には池上理事が現場におり、解説などをやります。

当日連絡(池上) 080・5373・7055



蓮まつり・観蓮会 (六月〜八月)

東南植物園・第3回蓮祭り 沖縄県沖繩市

日程 6月1日(日)〜7月21日(月)の毎週土日
開園 午前9時〜17時30分 観蓮「蓮を観る、蓮を知る、蓮を感じる」の体験あり。
入園料 大人千円(高校生以上) 小人五百円
問合せ 東南植物園 098・939・2555
URL <http://www.sebg.co.jp>

行田蓮まつり 埼玉県行田市

古代蓮の里・蓮まつり
6月14日(土)〜8月10日(日)
観蓮会 7月20日(日) 7時より蓮茶・蓮餅・蓮粥などあり
駐車料 500円 古代蓮会館入館料400円
交通 JR高崎線行田駅からの市内循環バスが古代蓮の里を経由します。一回100円。
問合せ 古代蓮会館 048・559・0770

第4回蓮の花めぐりカーオリエンテリング

行田市内の蓮寺10箇所を車で巡りながらクイズに答え、走行距離の短さを争うカーレースです。
日時 7月5日(土) 雨天決行
参加費 一台2000円
集合場所 市民体育館跡地駐車場
受付 7時30分〜8時/競技時間 9時〜15時
申込み・問合せ 実行委員会 048・556・4111

蓮フォーラム・講演会

日時 7月13日(日) 午後1時〜3時
講師 池上正治 木暮照子(蓮文化研究会理事)
6月16日(月)から商工観光課で入場券を配布します。
場所 古代蓮会館 定員90名 入場料 無料
問合せ 商工観光課 048・556・4111 内線382

原市沼の古代蓮園 埼玉県上尾市

三溪園観蓮会 横浜市中区

開園 6月18日(水)〜8月15日(金) 朝5時開園(無料)
交通 大宮駅よりニューシャトルで沼南駅下車、徒歩5分
問合せ 大野富重(会員) 048・721・1654
開園 7月5日(日)〜21日(月)の土日、祝日 朝6時開園
入園料 大人500円 小学生200円 65歳以上300円
早朝限定「朝粥」1000円あり
問合せ 三溪園保勝会 045・621・0634

南条花はす公園はすまつり 福井県南越前町

第16回蓮まつり 7月5日(土)〜8月10日(日)
象鼻杯(花蓮公園休憩所) 7月5日 開会式後〜14時
7月6日〜8月10日までの土、日、祝日、10時〜13時
藕紙作り体験 7月5日〜8月10日 9時〜16時
料金500円
蓮の繊維を使用してうちわ、はがき作り
蓮染め体験 7月13日(日) 午前10時〜15時 料金三千元
クッションカバーの絞り染め・30名 事前に申込必要
花蓮資料展 瓜生の館(入場無料) 7月5日〜8月10日
花蓮関係資料展示、蓮蓮写真展など 午前9時〜16時
花はす灯ろう展示 7月18日〜21日 午後19時〜21時
花はす茶屋 蓮さうめん/蓮そばなどの販売あり
問合せ 南越前町役場産業振興課 0778・47・8002

第48回府中市蓮を観る会 東京都府中市

日程 7月11日(金) 12日(土) 13日(日) 午前7時〜9時
花蓮解説 12日・13日 午前7時30分〜8時30分
箱田直紀・恵泉女学園大学名誉教授
場所 府中市郷土の森公園 修景池
東京都府中市矢崎町5丁目5番地
問合せ 公園緑地課自然保護係 042・335・4315

伯耆古代の丘公園観蓮会 鳥取県米子市

早朝開園 7月1日(日)〜8月中旬まで午前8時開園
交通 山陰本線淀江駅下車タクシーで10分
問合せ 0859・56・6817

下関長府庭園の孫文蓮 山口県下関市

早朝開園 7月13日(日)〜8月24日(日)の日曜日は

午前5時開園 平日は午前9時開園
交通 山陽本線小月駅下車
問合せ 0832・46・4120

第三回京都 花はす灯ろう祭 主催・中川光年(善子)

① 7月11日(金)〜12日(金) 午後7時〜9時
内田蓮華苑(花はす灯ろう祭創生の地)
場所 京都市久御山町東一口 洗場横
② 7月18日(金)〜21日(月) 午後7時〜9時
福井県南越前町花はす公園 花はす灯ろう祭
併展 蓮華のまなざし・中川善子光年素描展
問合せ 南越前町商工観光課 0778・47・8002

③ 7月26日(土)〜27日(日) 午後7時〜9時
花空間けいはんな 花はす灯ろう祭

場所 京都府精華町北稻八間(旧京都フラワセンター)
問合せ 0774・93・0811

宝蔵寺・蓮まつり 多田昭道(会員) 福島県三春市

日程 7月15日(火)〜8月15日(金)
浄土大曼荼羅図公開、投句会
三浦功大「花蓮」写真展 7月19日〜8月3日
観蓮会 7月27日午前6時 野点大服朝茶会、花架拳の舞
問合せ 宝蔵寺 0247・62・2637

東京大学緑地植物実験所 千葉市花見川区

観蓮会 7月19日(土) 午前6時〜11時
JR検見川駅より徒歩15分 タクシーあり
野点のサービス。切手、鉢植えなどの販売あり。
問合せ 043・273・8326

神奈川県立フラワーセンター大船植物園・蓮観賞会

日程 7月19日(土)〜21日(月) (午前6時開園)
問合せ 公園緑地課 0467・46・2188

燕趙園・みんなで蓮を見よう 鳥取県東伯郡湯梨浜町

日程 7月19日、20日、21日、26日、27日
午前6時30分開園 蓮茶、象鼻杯体験あり
交通 JR山陰本線倉吉駅下車タクシー15分
問合せ 燕趙園 0858・32・2180

和歌山県植物公園緑化センター 和歌山県岩出市東坂本

早朝開園日 7月19日20日21日26日27日は6時30分開園
入園料 大人260円 小人100円
問合せ 0736・62・4029

第2回代通寺・蓮まつり橋爪一能(会員) 静岡県富士市

日時 7月20日(日)午前9時～11時
蓮のお話、琵琶演奏、蓮茶のサービスなどあり。
場所 静岡県富士市大淵2132 代通寺
問合せ・申込み 0545・35・0564

岡山後楽園観蓮節 岡山県岡山市

観蓮節 7月20日(日)午前4時～8時
箏曲演奏あり。有料で茶席、点心席あり
問合せ 岡山後楽園 電話086・272・1148

第29回上越はすまつり 新潟県上越市

日程 7月25日(金)～8月17日(日)
期間中の土、日、西堀橋で蓮の無料ガイドあり。
灯ろう展示、観蓮茶会、モデル撮影会などあり
場所 新潟県上越市・高田公園他
問合せ 上越市観光振興課 025・526・6901
内線1246
URL <http://www.city.joetsu.nigata.jp/>

水生植物公園みずの森蓮祭り 滋賀県草津市

蓮祭り 7月26日(土)～27日(日)
象鼻杯 10時～11時、13時～14時 場所・丘の上のテント
野点 場所・ロータス館企画展示室 13時～16時
みずの森チャレンジクイズラリー・園内一円、観蓮俳句会
その他 26日・箏演奏、あおばな紙すき体験あり
27日よし笛作り体験、よし笛演奏あり。
開園時間 7月11日～8月20日は、7時開園、月曜日・
月曜日祝日の場合、翌日休園日。入園料大人300円
交通 JR草津駅西口発近江鉄道バス「烏丸半島」行き、
「みずの森」下車(乗車時間約25分)
問合せ TEL 077・568・2332
FAX 077・568・0955

長南町花蓮栽培組合・観蓮会 千葉県長生郡長南町
日時 7月26日(土)、27日(日) 午前8時～15時
場所 長南町花蓮栽培組合展示圃

問合せ 長南町役場産業振興課 大森様
0475・46・3397

近江妙蓮保存会・観蓮会 滋賀県守山市

日程 7月27日(日)午前9時30分より法要の後観蓮
場所 滋賀県守山市中町39 近江妙蓮公園
問合せ 近江妙蓮資料館 077・582・1340

甘粕「大使蓮まつり」 埼玉県児玉郡美里町

日程 7月27日(日) 8時～15時
場所 埼玉県美里町甘粕「長岡池」(キャンオン電子北側)
蓮の開花期間は7月上旬から8月下旬
問合せ 美里町観光協会 0495・76・1111 内53

伊豆沼・内沼はすまつり 宮城県栗原市、登米市

はすまつり 8月1日(火)～8月31日(木)
期間中蓮見舟の運航あり(有料)
問合せ 若柳総合支所産業振興課
0228・32・2124

桑折町第6回蓮まつり 後藤昌弘(会員) 福島県桑折町

日程 8月2日(土)～3日(日) 午前6時～午後12時
場所 桑折町健康福祉センター「やすらぎ園」前広場
朝市 特産品 蓮の実・葉入りうどんなど販売
問合せ NPO法人花の郷夢工房事務局
024・582・1231

薬師池公園31回観蓮会 東京町田市

観蓮会 8月3日(日) 6時～7時 薬師池公園
交通 小田急線町田駅北口POPビル先21番、乗り場
町53系統、町55系統で薬師池下車
公園利用時間 午前6時～午後19時
問合せ 公園緑地課 電話 042・793・7611

国営木曽三川公園

アクアワールド水郷パークセンター 岐阜県海津市
蓮の実ごはん 8月10日(日) 午前10時～12時
問合せ 公園管理センター 0584・53・7200
蓮の実を採って、蓮の実ごはんをいただきます
<http://www.kisosansenkoen.go.jp>

倉田哲也蓮園・観蓮会(会員) 秋田県由利本庄市

観蓮会 8月15日(金)～16日(土)
場所 秋田県由利本庄市西目町「倉田窯」
問合せ 倉田哲也 0184・22・5282

蓮のQ&A

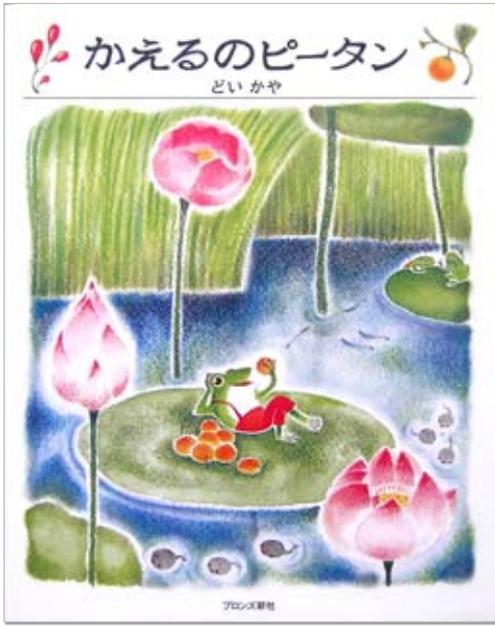
蓮の絵本や童話には、どんなものが? という「Q」がよく寄せられます。たくさんあります。新作から古典まで、日本のものが中心になりますが、韓国のものなど、一挙の「A」です。まずは『かえるのピータン』から。

かえるのピータン

蓮の絵の表紙に惹かれて、この本(どいかや作・絵プロンズ新社)を買いました(作者には、しかられそうですが)。わずか32頁という薄い本ですが、かえる・渡り鳥・蓮の1年間の営みがギューッと詰まっています。

空中・地上・地下・静と動、それぞれの生活形態は異なるのですが、たがいに喜びをあたえあう関係が築かれています。例えば、渡り鳥はかえるに世界中のでき事を話して聞かせます。かえるはお返しに、森のなかの生活を話します。

蓮は、かえるのために、心地よい環境をつくります。春、水面にでたばかりの浮葉は、かえるのロッキングチェアです。夏の立葉は、強い陽射しをさえぎり、その葉陰を涼しそうに泳ぎまわるオタマジャクシ。蓮の花は、その



世界を美しく彩り、芳香を漂わせます。秋、それまで緑色をしていた蓮の葉も、枯れはじめ、そろそろ冬眠の準備です。冬、かえるも蓮根も、ほっこり、土の中…。

また作者にしたらそうですが、表の主役であるかえるを支えるのは、陰の主役ともいえるべき蓮、そんなお話とわたしは読みました。この本の対象年齢はどう設定されているのでしょうか。「まわりの環境と共存し、自分のいる場所で輝く」というテーマは、幼児や児童だけのものではないでしょう。その根底には、生命を将来につなげていくという考えが流れています。

もしも、この本に蓮の実が登場していたら、その内容をもっと遠くの未来までも照らすものになったような気がします。見返しにある群生する蓮の絵はとても素敵です。枕元であれば、「睡眠の導入剤」になること受けあいです(W)。

052

そつべえごくらへへく

この童話(たじまゆきひこ作・絵/童心社)の魅力は、悪い子の楽しさ満開な、ハチャメチャ話です。

40年前に流行った「帰ってきたヨッパライ」というフォ



クソングが脳裏に響きました。「天国よいとこ一度はおいで、酒はうまいしねえちゃんはきれいだ、ワッ、ワッワ!」(これって、どうみても極楽のことですね…)

そうべえら3人は最初、糞尿地獄に落とされますが、閻魔大王を巻き込み、極楽の扉を開かせる不良中年ぶりを発揮します。そこで、阿弥陀様を酔っぱらいにして踊らせるんですから、この歌の上を行きます。

でも極楽ってそんないいところなの? 快楽を極めた、欲望を拡大し切った世界なの?...? どうもおかしい。お釈迦様は欲には際限がないから欲を縮小しなさい、と「少欲知足」を説かれています。すると、極楽にはお釈迦様はおいでにならない?

極楽浄土=欲の極地=糞尿地獄。ホントはこういうことだったのか。う〜ん?

地獄はひどいとこ、極楽よいとこ子供のところから昔話で聞かされてきたけど、そんな単純なことではなかったのかも。鼻をつまみ顔をそむける糞尿地獄も、時をかけ微生物の力で発酵されてしまうと、臭みも消え肥料に変わるといふこともある。何事も生きていく糧としなさい、と言うかのように糞尿がたっぷり栄養となり、みごとな蓮を咲かせるんですね。

昔のわかりやすい勧善懲悪の童話と違って、物事の表裏を面白おかしく突いています(W)。

057

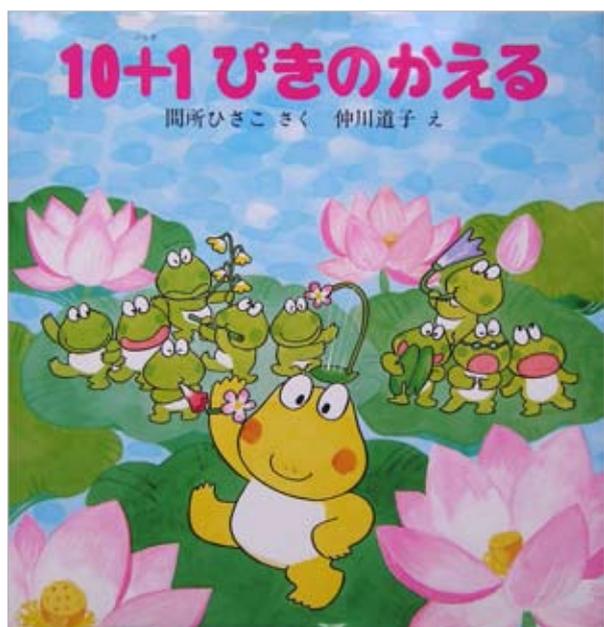
10+1ぴきのかえる

この『10+1ぴきのかえる』(間所ひさこさく、仲川道子・え、PHP研究所、1982年)は、日本の蓮の絵本や童話としては仏教色がなく、その意味では新しい創作といえるでしょう。

ひょうたん型の沼の西側から、かえるの女の子が1ぴき、蓮のボートにのって流されてきました。沼の東側にすむ10ぴきのかえるたちが力をあわせて、女の子をもとの西側へと送っていきます。そこは、ほっかりほっかりと蓮の花がさいていて、すてきなところでした…。

可愛らしい、ユーモラスな絵と、ほのぼのとしたお話で、4〜5歳くらい向けの絵本でしょう。

蓮と蛙との組み合わせは、同じように水生の植物と動物のせいか、絵画や置物にもよく見かけます。この『10+1ぴき



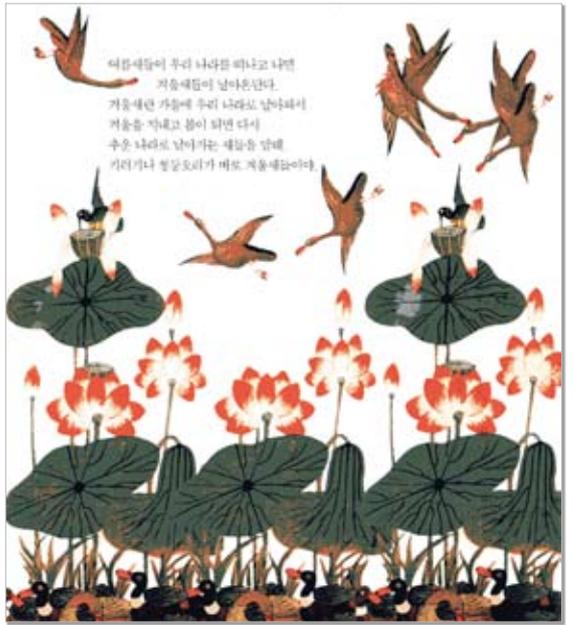
かえる』は、それを絵本として試み、成功しています。初版は1982年、その後の25年で36刷ですから、とても人気のある作品です。全国学校図書館協議会の選定図書にもなっています。ちなみに、作者は「10ぴきのかえる」シリーズを次つぎと出していますが、蓮の絵があるのはこれだけです(I)。

058

韓国にも蓮の絵本がある?

たぐさん、あります。古典を1つだけあげれば、『沈清伝』(シムジョンジョン)でしょう。その内容は、親孝行な娘さんの沈清が、貧乏な父親を助けるために、人身御供となり海に身を投げます。ところが彼女は龍王に助けられ、蓮の花につつまれて生還、幸せな結婚をする、というものです。子供向けの絵本は、3冊あげたいです。まずは『とりよとりよ』(チエミマジュ企画、1996年)で、燕・鶴・雀・雁などが登場します。特筆すべきことは、その挿絵がすべて大学や美術館、国立中央博物館などに所蔵する名画だということです(写真、次頁)。こんなぜいたくな絵本がほかにあるでしょうか!?

韓国では、蓮の絵は吉祥のシンボルです。蓮とカワセミには太平の世が、蓮と白サギには科擧の合格を、鳥がつい



ばむ蓮の実には多産が、祈願されています。

由緒ただしい名画とは、いささか画風が異なるものに民画(みんが)があります。それは14〜20世紀にかけて流行し、庶民の暮らしに根づいた生活画です。

『谷間の物語』(モクスヒョン企画、1995年)は、そうした民画で構成された傑作です。谷間の池に蓮が1輪、2輪と咲いて、池に魚や鳥、動物たちが来て、蓮の花の村になります。そこへ旅の絵かきがやって来て、村人のために民画を描いてくれる…。

『うさぎのねがい』(チェニマジユ企画、1994年)も、民画で構成された絵本です。虎につかまった兎が知恵をしばり、他の動物や魚の願いを虎に解説して時間をかせぎます。鶏は健康、亀や鶴は長寿、蓮池のオシドリは夫婦円満、蓮池ではねる鯉は子供の多幸を・最後に、兎は脱出に成功します！

いずれも邦訳のない韓国の絵本ですが、公共の図書館にはあるようです。どうか原本を手にとり、韓国の絵本にある名画や民画の蓮を味わってみてください(Ⅰ)。

059

レンコンの絵本

レンコン(蓮根)をテーマにした絵本や童話は、ほとん

ど目にしたことがありません。この『レンコン(ハス)の絵本』(おさきゆきお・へん、ささめやゆき・え、農文協、2008年)は、そうした意味では画期的な作品です。

レンゲ(蓮華)の童謡から、2000年のときを越えて咲いた大賀蓮、仏教との関係、植物的な解説、レンコンの種類や栽培ごよみ、自分で植える場合の注意、観蓮の楽しみ、レンコンの収穫、碗蓮のこと、食用や薬用としてのレンコンなど、じつに多くの内容がわかりやすく表現されています。

全編にわたる絵は、ほのぼのとして、好感がもて、子供たちの理解を助けるでしょう。この絵本は「そだててあそぼう」シリーズの第78巻(全80巻)であり、版元の企画力が伝わってくるようです。

最後に、正直な話をさせてもらえば、蓮文化研究会に入会するまえであれば、感動しつつ、この本を読み終えたことでしょう。発会以来の会員であるわたしには、大賀博士の肩書(第2頁)や、ハスの原産地をインドとすること(第4頁)、花が2日目に満開になる(第25頁)など、作者の勉強不足が見えてしまいます。

印刷するまえの原稿を、だれか実力のある人に見てもらえば、そうした初歩的なミスは防げたのでは、と残念ではありません(E)。



060
くもの糸

「ある日のごとでございませう」という語りから、静かにこの話は始まる。登場するのはお釈迦さま、蓮池を、朝の散歩中である。ふと、池のなかをのぞくと、カンダタという罪人が地獄の底でうごめいている。

悪事の限りをつくしたカンダタにも、1つだけ、善い行いがあつた。それは小さなクモの命を助けてやったことだ。それを思いだしたお釈迦さまは、くもの糸を池から下ろして、彼を地獄の血の池から救ってやることにした…。

この先のストーリーは、誰もが知るとおりである。くもの糸にすがる後続の者に向かい、カンダタが「この糸は、おれのものだ!」と叫ぶと同時に、ふつりと糸はきれ、全員がまた地獄の底へ…。悲しそうなお釈迦さまの表情。

あまりにも有名な芥川龍之介の短編である。大正期に活躍した芥川、その前期の作品群には古典に題材をとったものが多い。芥川には9編の童話がある。『くもの糸』の原題は『蜘蛛の糸』であり、『赤い鳥』創刊号(大正7年、1918)に発表されたもの。

今回、ここに紹介したのは「新世研」発行(平成15年、2003)の『くもの糸』であり、全ページに描かれている絵は藤川秀之が担当している。極楽の蓮池や、くもの糸をよじ登っていくカンダタの心の動きが、その表情の変化に見事に描かれている。漢字にはふりがながつけられ、装丁もしっかりしている(D)。

